

横浜市立瀬ヶ崎小学校 学校便り

# せがさきの風



大きな朝日さしのぼる 希望と愛の花が咲く  
〒236-0037 横浜市金沢区六浦東三丁目2番1号  
TEL 781-2446・2447 FAX 701-4892  
ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/>  
メールアドレス y3segasa@edu.city.yokohama.jp

6月号  
2019(令和元)年  
5月31日発行

## 大切な大切な一日

学校長 梅田 比奈子

「楽しみながら大切な大切な一日を終えました。」これは、6年生が、民泊の感想の中で書いた言葉です。今日の日・・・この一日が二度とない一日である事・・・私たちは、普段意識せずに日々を過ごしています。けれども、その一日一日の中で、私たちは確実に何かを感じ、学び、成長しているのだと思います。そして、6年生にとって、新潟修学旅行が、そのことを実感できる日になっていたのだと感じました。まだ、雪が多く残る春山トレッキングでは、「頂上についた時の爽快感とやっと着いたと感じた。」「書ききれないほど楽しい事や新しい事を発見しました。」と自然の素晴らしさとなかまと共に歩む事の大切さを感じていたようです。田植えやキューピットバレイでは、横浜ではなかなかできない経験をしていました。田んぼの中に入った子どもたちは、初めての土の感触にとまどいながらも、名人の指導を受けながら、田植えをしました。今は、機械で植える稲もこうやって、ひとつひとつ植えていたのだということを知った子どもたちは、自分たちが食べるものが、こうやって人の手でつくられてきていることを感じたのではないのでしょうか。そして、待ちに待った民泊。「最初は、とってもドキドキしたけれど」「いろいろ不安で頭がいっぱい」だった子どもたちが、民泊の方と出会い、語り、たくさんの思いをもつ事ができたようです。「民泊先の方は、とてもやさしかった。」「また、会いたい。」「今度は、私たちの小学校に来て欲しい」子どもたちの様々な関わりからうまれた素敵な言葉をたくさん聞く事ができました。そして、最初の「大切な大切な一日」。この一日をそう思えるということ・・・それ自体がとっても素敵なことです。人とのあたたかい出会いがあり、素敵な自然との関わりがあり、6年生一人ひとりにとって、この修学旅行が、きっと大切な一日となっていたのでしょう。「最高に楽しかった!」と感想に書いている子どもの言葉が印象的でした。



5月27日に、学校説明会がありました。瀬ヶ崎小学校で大事にしていること、教職員の紹介など、学校教育が目指しているところをお伝えしました。その中で、行事だけでなく、様々な教育活動の中で、子どもたちが安心して、楽しく登校できるように、教職員で力を合わせて頑張っていきたいということをお話しました。子どもたちの毎日は、大切な一日です。同じ日は、二度とありません。だからこそ、子どもたちの日々を大事にし、子どもたちの成長につなげていきたいと思います。

今年度から、瀬ヶ崎小学校では、学校運営協議会を設置します。学校運営協議会とは、「地域・保護者・有識者などから構成される学校運営改善を目的として協議する組織」です。地域と保護者の皆さんと一緒に、よりよい教育活動ができるように考えていきたいと思います。